



第20回定期総会開催決定！

5月25日(土) 10:40開始 (受付開始10:20~)
千葉聴覚障害者センター 3階多目的ホール

センターでの開催は、平成27年から9年ぶりね

20回目の総会を記念して、ケンちゃんレンちゃんのクリアファイルを加盟サークルに準備しているよ！

記念品と議決権は、1加盟団体につき1つだけど、各加盟サークルからの出席は何名でも可能です

午後(13:30)からは、デフリンピックに向けた学習会イベントの企画もあるみたい♡

イベント参加費は500円(当日会場受付にて)参加者には総会記念ファイルがもらえるよ！

午後からの参加もOK！ただし会場の定員になったら、受付を終了するみたいだから気を付けてね

デフリンピック大会競技種目の紹介や国際手話のミニレクチャーでデフリンピックがもっと楽しみになるね！

お待ちしてま〜っす！

5月25日(土)、予定帳に記入をお忘れなく！



サークル紹介



発足当初は、授乳しながらの活動も

特集 17号
北総ブロック
手ことばの会
ひまわりの巻〜♪

手ことばの会ひまわり(以下、ひまわり)は、手話サークルとして平成8年(1996年)5月に、白井市聴覚障害者協会(当時は聴覚障害者「友の会」)の協力で発足しました。

前身は白井市手話サークル「梨の実」(以下「梨の実」)に参加していた一部のメンバーです。当時、「梨の実」の昼・夜にあった定例会が、都合により夜のみになったことで、昼にしか参加できないメンバーが、ひまわりを新たに立ち上げることになりました。発足当初は、乳児を抱えた母親が多く、ブルーシートの上で子どもを遊ばせ、授乳をしながらの活動でした。ゼロからのスタートは困難でしたが、どんなことも皆で話し合って決め、それが現在の、無理のない楽しい活動につながっていると考えています。

工場見学や応急手当講習会などを開催

毎週木曜 10時から12時に行う定例会では、手話の技術向上や知識の学習、レクリエーションを行っています。手話の勉強だけでなく、市外のサークルや協会、サークル員同士の交流も積極的に図っています。令和5年度は、協会の皆さんも交えて、クリスマス会や工場見学、消防署の方を招いた応急手当講習会などを開催しました。

ろう者と聞こえる人をつなぐ活動



サークル員の手話を始めるきっかけはさまざまです。「聴覚障がい者の知人と話したい」「ボランティア活動として始めるため」など。見る言語、手話の豊かな表現を知ること、覚えたいと考える方は多いのではないのでしょうか。サークルでは、手話の技術向上のほか、ろう者を取り巻く環境、その歴史や背景など、正しい知識を学んでいます。それらを多くの人に伝え、ろう者と聞こえる人をつなぐ活動が大切だと考えるからです。



手話は、ろう者が長い年月をかけて育んできた魅力ある言語です。大切に未来につなげたいという思いで、ひまわりは活動しています。



第6回役員会議 4月21日開催 南総ブロックについて

第20回県サ連定期総会とイベントについて 他

県サ連ホームページ <http://www.kensaren.sakura.ne.jp/>

発行：千葉県手話サークル連絡協議会 責任者：外口晴久